

2024年2月26日

新規受託項目のお知らせ

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

この度、下記の検査項目を新たに受託開始させていただくことになりましたので、ご案内申し上げます。

今後も弊社では皆様方のご要望にお応えできるよう、検査内容を充実させて参りますので、何卒お引き立ての程よろしくお願い申し上げます。

敬白

記

【新規受託項目】

コードNo.	検査項目名
13961 (従来システム 6376)	前立腺特異抗原(PSA)レクチン結合分画比 (S2,3PSA%)

前立腺特異抗原(PSA)は糖タンパク質であり、正常組織由来のものと癌由来のものでは、その糖鎖構造が異なります。

健常者や前立腺肥大症などの良性疾患の糖鎖構造は N 型糖鎖の末端シアル酸残基が α (2,6) 結合でガラクトースに結合した PSA (S2,6PSA) の割合が多く、前立腺癌の患者では糖鎖構造が変異し、 α (2,3) 結合でガラクトースに結合した PSA (S2,3PSA) の割合が増加します。そのため、S2,6PSA と S2,3PSA の総和に占める S2,3PSA の割合 (S2,3PSA%) は、前立腺癌と前立腺肥大症との識別において有用性が示されています。

S2,3PSA%測定は、前立腺癌診断において高い特異度を有し、不必要な針生検の低減が期待されます。

この度、本検査が前立腺癌の診断補助を使用目的として保険適用されましたので、検査の受託を開始いたします。

2024-6
2/2

【開始時期】 2024年3月4日(月) ご依頼分より

【受託要領】

尚、詳細につきましては、営業担当者またはインフォメーションまでお問い合わせ下さい。

本社 〒710-0834 倉敷市笹沖 468 番地の 5

インフォメーション TEL(086)427-2323

ホームページ <http://www.oml-inc.jp>

検査項目名	S2・3PSA%
コード No.	13961（従来システム 6376）
検体量	血清 0.5mL
採取容器	B（汎用容器（分離剤入り））→ 1（血清・血漿分離容器）
保存方法	冷蔵
検査方法	LBA-EATA法
基準範囲	38.0未満
単位	%
所要日数	4～7日
報告範囲	20.0未満～80.1以上
報告桁数	小数第1位
検査実施料/判断料	248点/生化学的検査（Ⅱ）144点
	本検査は、前立腺癌であることが強く疑われる者であって、前立腺特異抗原（PSA）の結果が4.0ng/mL以上10.0ng/mL以下である者に対して、LBA法（定量）により、本検査を測定した場合に限り算定する。 本検査は、前立腺癌の診断に当たって実施した場合に、原則として1回を限度として算定する。ただし、前立腺針生検法等により前立腺癌の確定診断がつかない場合においては、3月に1回に限り、3回を限度として算定できる。 本検査と、前立腺特異抗原（PSA）、遊離型PSA比（PSA F/T比）またはプロステートヘルスインデックス（phi）を併せて実施した場合には、いずれか主たるもののみ算定する。 診療報酬明細書の摘要欄に、前立腺特異抗原（PSA）の測定年月日及び測定結果を記載すること。また、本検査を2回以上算定する場合は、診療報酬明細書の摘要欄にその必要性を記載すること。

●S2,3PSA%の計算式

$$S2,3PSA\% = \frac{S2,3PSA濃度 (ng/mL)}{S2,6PSA濃度 (ng/mL) + S2,3PSA濃度 (ng/mL)} \times 100$$

《検査方法の参考文献》

米山 徹, 他:医療と検査機器・試薬 46, 244-257, 2023.

以上